

ちいさく生まれた赤ちゃんのための

ドナーミルクを

知っていますか？

当院ではちいさく生まれた赤ちゃんの

いのちと元気をつなぐために

ドナーミルクを導入しています。

ドナーミルクとは、様々な検査基準をクリアした、健康で母乳がたくさん出るお母さんから寄付いただいた「善意の母乳」を、母乳バンクで安全に処理した母乳のことです。ドナーミルクの使用対象となるのは、主に体重1,500g未満で生まれた小さな赤ちゃんです。お母さんの体調が悪く母乳が出にくい場合や、ご自身の病気の治療の影響で母乳があげられない場合などに、小さく生まれた赤ちゃんには、粉ミルクではなくドナーミルクが用いられます。お母さんの母乳があげられるようになるまでの“つなぎ”として、使用するケースがほとんどです。

ドナーミルクが必要になるケース

※ドナーミルクの使用可否は医師の判断に基づきます。

赤ちゃん側の理由

主に1,500g未満で生まれた赤ちゃん



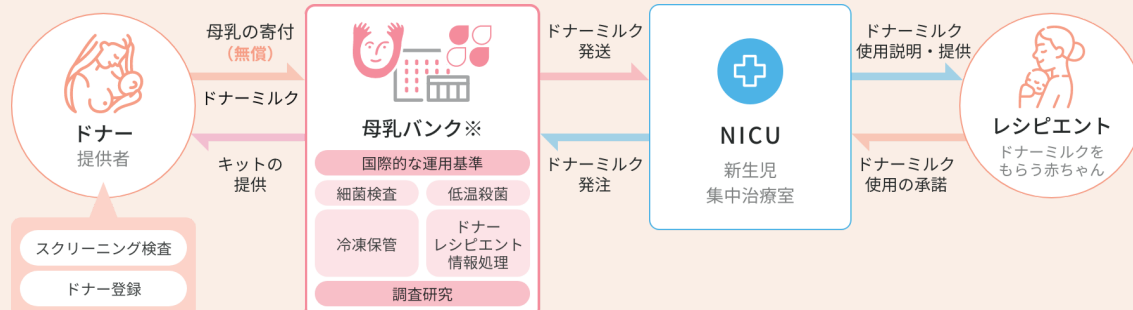
お母さん側の理由

お母さんの 薬の服用で母乳が
体調が悪い 使用できない

十分な量の
母乳が出ない



母乳バンクのしくみ



詳しくはこちら

